

# かすが 議会だより

議会だよりは市民とともに

2023年  
8月15日

No.214

## もくじ

- 2 6月定例会での議案審査
- 5 すべての議案の議決結果
- 6 16人の議員が一般質問
- 11 全国市議会議長会表彰
- 12 福岡女学院大学の学生との意見交換会
- 14 政務活動費収支をお知らせします



令和5年  
6月定例会



ギカイセ

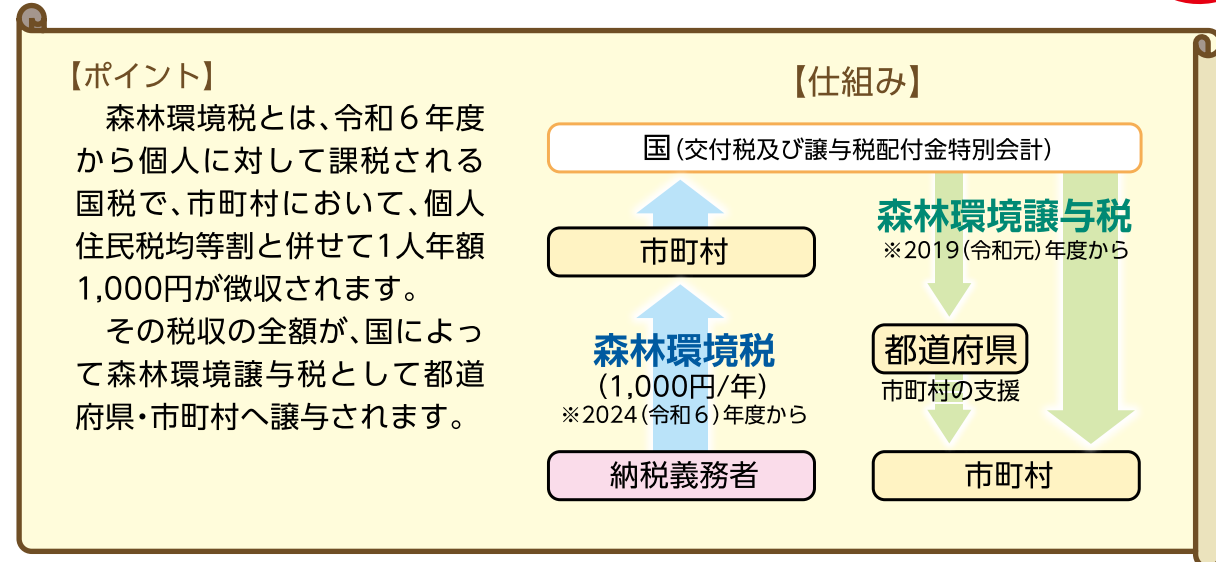


見に行き



春日市税条例の一部改正

森林環境税の賦課徴収に係る関連規定の整備、  
3輪以上の特定小型原動機付自転車に係る種別割の税率の見直し等



**問** 森林環境税1人年額1,000円が新たに課税される理由は何か。

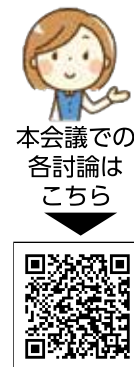
**答** パリ協定の枠組みにおける温室効果ガスの排出削減目標達成のための森林整備等に必要財源を確保するためである。

**問** 電動キックボードは現在市内にどれくらい普及しているのか。

**答** 電気を動力とする原動機付自転車については21台の該当があるが、電動キックボードに該当するのかわからない。

**本会議での討論**  
吉居 恭子 議員 **反対**  
森林の公益的機能を発揮させる整備等の財源は必要だが、この税は一律均等課税であり、逆進性の強い増税となっている。電動キックボードは、道交法改定の運転条件緩和で安全性が低下する上、減税による利用拡大で、事故が増える恐れがある。

奈須 純子 議員 **賛成**  
森林環境税は、令和6年度から個人住民税均等割の枠組みを用いて1人年額千円を市が賦課徴収する。地球温暖化に起因する山地災害被害を国民全体で支える財源として重要。また、電動キックボード等の税率整理に必要な条例改正である。



春日市子ども・子育て会議条例の一部改正  
子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、  
引用条項を異動する規定の整備



春日市教育・保育給付認定等及び保育所における保育の実施等に関する条例の一部改正  
子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、  
引用条項を異動する規定の整備



令和5年度一般会計補正予算(第4号)

■補正額 5億795万2千円増  
■歳入歳出総額 373億5,318万円



補正の主な内容

- ◆新型コロナウイルス予防接種費 2億2,600万4千円 増額
- ◆まちづくり支援センター事業費 9,974万3千円 増額
- ◆中小企業等支援給付事業費 1,261万8千円 増額

**問** 新型コロナウイルス予防接種費の委託料の金額は、どのように積算したのか

**答** 国の方針変更により追加された春夏接種分の予算を計上したものの、オミクロン株対応ワクチンを1回でも接種したことのある方を接種対象者数として積算した。

令和5年度一般会計補正予算(第5号)

■補正額 7,920万円増  
■歳入歳出総額 374億3,238万円



エネルギー価格等の高騰の影響により上昇した  
LPガス使用料金の一部を支援するための予算を計上

**問** LPガス使用世帯等支援事業での給付額について、1世帯当たり3,000円とした根拠は

**答** 給付額については、月額500円程度、6か月で3,000円が適当ではないかということで決定した。

工事請負契約の締結

春日市庁舎電気設備機能強化改修工事(電気設備工事)



- 契約方法 一般競争入札(入札後審査型条件付一般競争入札(総合評価方式特別簡易型))
- 契約金額 5億3,735万円
- 契約相手方 九電工・リオス・浜田特定建設工事共同企業体

**問** 新設する電気室の災害対策は大丈夫か

**答** 今回の電気設備改修工事は、老朽化対策とともに、水害や地震などに対する防災機能の強化を行うものである。

工事請負契約の締結

上白水市営住宅I棟建設工事(建築本体工事)



- 契約方法 一般競争入札(入札後審査型条件付一般競争入札(総合評価方式特別簡易型))
- 契約金額 5億7,200万円
- 契約相手方 岩永・永田特定建設工事共同企業体





基本目標5

### 指定管理者に対する 監査結果について




いわぶち ゆたか  
岩瀬 穂 議員




**問** 収支決算書を一部黒塗りにし公開していないことに不正等の疑念を招く原因がある。全てオープンにし市民と議会の監視を受けられるよう早急に方針転換すべきと考えるが見解は。

**答** 指定管理者の事業報告書及び収支決算書の写しは、公表するよう募集要項に明記し、指定管理者制度導入指針を5月に改訂した。これを踏まえ現指定管理者が今後市に提出するものについても、公開することを前提に文書を作成するよう各所管から周知している。




基本目標4

### コミュニティバスの バス停にベンチを整備



よねまる たかひろ  
米丸 貴浩 議員



**問** 新路線の運行時間から、市域を越えた広域運行の実現が十分期待できるのでは。

**答** 利用者増加に向けた有効な施策である。新路線の広域運行について事務レベルであるが近隣市の担当者と協議を始めている。

**問** バス停のベンチ設置における公共施設の敷地活用とは、学校や公民館、新公園等の外構を一部改修する等によりスペースを確保することか。


**答** バス停隣接地の状況確認は既に完了。バス停利用状況等を鑑み、ベンチ設置の必要性等を検討する。




春日西小学校前バス停

基本目標2

### 不登校児童生徒と その保護者の支援体制は




たかはし ゆうこ  
高橋 裕子 議員



**問** 不登校の子どもの自宅や校内スマイルルーム、教育支援センターに授業をオンライン配信し指導できる体制の確立について。


**答** 自宅へのオンライン配信は各学校で取組中。教育支援センター・マイスクールもオンライン配信を試行中だが、マイスクールに在籍する児童生徒の場合はオンラインであっても学級における授業を受けることが難しい状況があるので、創意工夫した支援プログラムと様々な体験活動により心の回復を図ることが肝要と考える。




教育支援センターでの授業風景

基本目標2

### こども医療費と学校での ICT活用について



はら かつみ  
原 克巳 議員




**問** 18歳までのこども医療費助成は、所得制限を設けず進めるべき。

**答** 0歳から18歳までの通院及び入院医療費の窓口負担について、所得制限を設けず、全て無料化する方向で取組を進める。

**問** 教員間におけるICT活用能力の格差を改善するには。

**答** 研修と実践を基本としながら、ICT支援員による授業支援やコンテストのような教員のICT活用を促す取組、また、優良な授業実践の動画、指導案、教材の共有の促進に努めてまいりたい。



# 一般質問


KASUGA

6月定例会では、16人の議員が市政に対する質問を行いました

第6次総合計画基本目標	基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	基本目標5
	人と地域がつながり、豊かさにぎわいを生み出すまち	安心して子育てができ、子どもがすくすくと成長できるまち	みんなで支え合い、誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち	良好な住環境の中で、安心して快適に暮らせるまち	持続可能で、市民から信頼される行政経営

### いつでもどこでも

二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、YouTubeで一般質問の録画映像を視聴することができます。



### 一般質問とは

議員がその所属する地方公共団体の執行機関に対し、

- ①事務の執行の状況や将来に対する方針などについて質したり、
- ②報告や説明を求めたり、
- ③疑問を質すことをいいます。


一般質問は、定例会に限って許され、臨時会ではできません。

また、質問は議案とは関係なく行政全般について認められます。

※春日市の一般質問は、

- ・「回数制」は3回まで質問ができます。令和3年3月定例会から、答弁も含め60分以内に終わらせるよう努めています。
- ・「時間制」は議員が質問できる時間(持ち時間)は40分です。40分以内であれば、何度でも質問ができます。

※議会だよりにおける一般質問の原稿は、質問者本人の執筆によるものです。



発言順	議員名	基本目標	質問項目	回数制/時間制	掲載ページ
1	米丸貴浩	4	コミュニティバスの更なる利便性の向上について	時間制	7
2	岩瀬穂	5	令和4年度公の施設の指定管理者に対する監査結果について	時間制	7
3	原克巳	2	子どもを健やかに育てるための取組について	回数制	7
		2	小・中学校におけるICTの活用について		7
4	高橋裕子	5	公文書の管理について	回数制	-
		2	不登校の児童生徒に対する支援について		7
5	迫賢二	5	施政方針について	回数制	8
6	内野明浩	5	統一地方選挙について	回数制	8
7	西川文代	4	マンション管理の適正化の推進における今後の方向性について	時間制	8
		5	第20回統一地方選について		8
8	中村孝三	5	第20回統一地方選について	時間制	8
		5	市政方針について		8
9	奈須純子	2	学校給食の現状と今後の取り組みについて	回数制	9
10	吉居恭子	5	放課後児童クラブの適正な管理運営について	時間制	9
11	西村澄子	1	春日市のスポーツ推進について	時間制	9
12	森山五月	3	健康施策について	回数制	9
13	田中隆志	5	春日市放課後児童クラブについて	時間制	10
14	有村博	2	春日市のより良い学校給食への改善について	回数制	10
15	佐藤誠之	4	災害対策について	回数制	10
16	船久信昭	5	春日市公の施設指定管理者の指定について	時間制	10



基本目標 5

### 放課後児童クラブ監査結果と、今後の展望は



よしい きょうこ  
吉居 恭子 議員



**問** 監査報告の小口現金紛失金は、収支報告書にどう書いてあるのか。

**答** 雑損失、現金過不足調整と記載があったが、紛失金を計上しても、指定管理者の赤字が拡大するのみで、会計処理上は問題ない。

**問** 放課後児童クラブの運営について、教育委員会として、どんな関わりが必要で、可能か。

**答** 指定管理者と緊密に連携をし、放課後児童クラブの一層の充実、小学校との連携強化が求められており、切れ目ない支援を目指す。



基本目標 2

### 学校給食費無償化の考えは



なすじゅんこ  
奈須 純子 議員



**問** 国の少子化対策の一つとして学校給食費無償化が上がっているが、春日市の中学校はまだ選択給食である。選択給食が始まって約20年がたつが、保護者に給食移行に向けたアンケートは現在まで取ったことが無いという。20年前とでは状況も違ってきている。春日市として今後のお考えは。

**答** 学校給食費無償化の場合は、全員給食への移行を検討する必要がある。

大きな課題は財源確保にあり、国の動向に注視し研究していきたい。



基本目標 5

### 期日前投票における周知について



うちの あきひろ  
内野 明浩 議員



**問** 今回の選挙期間中に、多くの有権者から「投票所入場整理券が届かない」と言った苦情が多く寄せられた。「投票所入場整理券がなくても、選挙人名簿の登録が確認できれば投票できる」ことの周知方法について問う。

**答** かすが市報掲載の周知では、広報担当者とも相談しながら、レイアウトなどを工夫し、市民の皆様には紙面作成に努めていきたい。さらに、ウェブサイトやSNSを活用して、広く周知できる広報の在り方を研究していく。



基本目標 5

### 新たな複合施設エリアに、エスカレーターを



さこ けんじ  
迫 賢二 議員



**問** 新たな複合施設と他の施設の出入り口が、デッキで接続し、フラットの状態になれば、高低差無く並行で、高齢者や身障者にも優しく安全である。

そのフラットのエリアに向かう移動手段として、エレベーターだけではなく、エスカレーターの設置も検討したらいかがか。

**答** 市中央部エリア全体の導線の見直しの視点から、具体的に検討する意義があると受け止める。配置スペースや費用対効果等を精査し、設置の可能性について検討する。



今定例会の一般質問は16人です

全16項目の一覧は6ページへ

基本目標 3

### ワクチンの助成について



もりやま さつき  
森山 五月 議員



**問** 带状疱疹ワクチンの助成を進め受けやすくすることが大切だと思うが見解は。

**答** 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において期待される効果や導入した場合の医療的経済学的評価など国の動向等を注視し、検討していきたい。

**問** 男性にもHPVワクチンの周知と助成を進めてはどうかと考えるが見解は。

**答** 国は、令和2年12月にHPVワクチンの男性への適応拡大を承認したが、公費負担までは至っていない状況。国の動向を注視している。



基本目標 1

### スポーツを通してのまちづくり



にしむら すみこ  
西村 澄子 議員



**問** 予約優先順位の基準制度の策定は。

**答** 予約を前年度から、前々年度に見直した。

**問** 観るスポーツへの目標値UPに向けた具体的な計画は。

**答** スポーツイベントに著名なアスリートの招待やプロスポーツの試合の招致等を検討。

**問** スポーツボランティアの活動の充実は。

**答** 主催者や参加者に対し、活動の周知と理解促進を図る。

**問** 繋がるスポーツに向けた取組は。

**答** スポーツフェスタの充実と、自治会行事にスポーツ推進委員を派遣し、地域の活動を支援。



第2期春日市スポーツ推進基本計画

基本目標 5

### 中核都市を見据えた取り組み姿勢について



なかむら こうぞう  
中村 孝三 議員



**問** 少子高齢化社会に対する行財政改革は避けて通れない。旧筑紫郡5市で合併推進協議会設立の考えはないか。

**答** 中核市のインパクトはあるが市民や議会の機運の高まりが重要な要素と考える。

**問** 第20回統一地方選の入場整理券の配送遅れを議会に対し説明されたか。投票所での本人確認は今後も同じ方法で進めていくのか。

**答** 議会に対して説明はしていない。近隣自治体においても身分証明書の提示は必要ない。今後も同様の方法で進めていきたい。



基本目標 4

### マンション管理適正化は早期に取り組むべき



にしかわ ふみよ  
西川 文代 議員



**問** マンション管理認定制度が令和4年4月よりスタートし、市内管理組合のなるべく早く認定を受けたいとの声があるのを専門家より聴いている。マンション管理適正化計画作成の必要性については、市としてどのように考えているのか。

**答** マンション管理組合が良好な管理状態を保っていくために、今後必要になってくるものと認識している。福岡県が本年10月の公表に向けてガイドラインを作成中であり、その動向を注視しているところである。





令和5年第2回春日市議会

# 6月定例会の

# 視点・論点

## 一般質問

通告議員が16名、傍聴者も多く活発な一般質問となったが次の課題もあった。

### 2日間にわたる会議時間の延長について

規則では会議時間は午前10時から午後5時までとなっているが、2日間の一般質問は両日とも会議時間が延長された。通告議員が多かったことが要因ではあるが、質問の重複を避ける、要点を明確に簡潔に質問を行うなどの努力も議員に求められる。

### ルールの厳守について

一般質問は市の一般事務について質し、答弁を求めることであり、

質問は要望で終わらないよう前期の議会運営委員会でも度々議論した上で、その都度結論を見出し、全議員の共通認識として徹底を図ってきたところであるが、残念ながら改まっていけない点が見られた。要望に対しても執行部の見解を尋ねる等、答弁を求めることは必須である。

資料請求は議長が認めたものに限られるが、議長が認めていない資料を用い執行部を質す場面があった。また、これにより議事が中断したが個人で入手した資料内容の正誤の確認等については事前に行うべきであり、質問の場で行うものではないと考える。

質問は時間制(一問一答方式)と回数制(一括質問一括答弁方式)の選択と決めているが時間制で複数の質問をまとめて行う議員がいた。自らが選択した方式に則り行うべきである。会議中における私語・携帯電話の音は厳しく規制すべきである。

## 全国市議会議長会表彰

第99回全国市議会議長会定期総会において、長年の議員活動を通して、地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績に対し、表彰が行われました。本市からは、勤続16年以上として、藤井 俊雄元議員、北田 織議員、議長4年以上として松尾 徳晴議員が受彰しました。



藤井俊雄元議員、松尾徳晴議員、北田織議員

TOPICS

基本目標2

## よりよい学校給食への改善について



ありむら ひろし  
有村 博 議員



**問** 給食費の減額や無償化、中学校の全員制給食導入、アレルギー対応給食、地産地消、有機食材の導入の考えは。

**答** 国の施策や支援の有無等を含めた財源をどのように確保するか、検討する必要がある。

**問** 財源的な問題が最も大きいと認識した。逆に言えば、財源的な問題をクリアできれば、春日市の判断によって学校給食の改善が可能と、希望を持つことができた。

**答** よりよい学校給食になるよう努める。



全16項目の一覧は6ページへ

基本目標5

## 学童保育の現況と今後について



たなか たかし  
田中 隆志 議員



**問** 今年度より学童保育の業務が市教育委員会へ移管された。これを機に、再度現場の実情を様々な角度から確認し、よい部分は伸ばし、課題は改善すれば、さらに良い学童保育となり、安全安心が増していくと考えるが。

**答** 何をどこまで、確認すべきかの見定めは必要だが、よい意味で業務を見つめ直す機会と捉えているので、子どものよりよい育ちにつながるよう、学童保育と小学校との連携強化をはじめ、できる改善を着実に実行していく。



基本目標5

## 放課後児童クラブ指定管理者の指定について



ふなく ぼ のぶあき  
船久保 信昭 議員



**問** 現指定管理者に生じた疑念は、収支決算書の黒塗りの部分が起因したと考える。今後、情報公開では黒塗りとせず、市民の知る権利を保障すべきと考えるが。

**答** 指定管理者の事業報告書及び収支決算書の写しは、公表する旨を募集段階の要項に明記するよう、公の施設指定管理者制度導入指針を本年5月に改訂。既に公の施設の指定管理者が、市に提出する事業報告書及び収支決算書の写し等も公開することを前提に、作成するよう周知した。



基本目標4

## 福祉避難所について



さとう まさゆき  
佐藤 誠之 議員



**問** 本市の福祉避難所は4カ所あるが、いずれも市中央部に集中している。どの地域でもアクセスしやすい場所に福祉避難所を設置すべきだと考えるが見解は。

**答** 施設が所定の条件を備え、かつ、生活相談職員等の確保が比較的容易である社会福祉施設や社会福祉サービス事業所等27カ所と現在協定を締結し、既存の施設を福祉避難所として利用できる体制を進めるなど、どの地域の方でもアクセスしやすい福祉避難所の確保に努めている。





### 地方自治法の規定に基づき、春日市の公益に関する意見書を国に提出します。

意見書って何だろう？



意見書とは、「地方公共団体の公益に関する事件」に関し、議会の意思を意見としてまとめた文書の事です。議会は、国会または関係行政庁にこの意見書を提出することができます。これは、地方自治法第99条に定められています。



#### 第2号意見書案

### 特別支援学校・学級等への 教員等の適切な配置を求める意見書



【提出者】佐藤 誠之 議員

【要 旨】 文部科学省「学校基本調査」によると、特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、10年間で、特別支援学校については学校数が約11%増加、児童生徒数は約14.3%増加、特別支援学級は1.6倍に増え児童生徒数は2.1倍に増加している。また通級による指導を受けている児童生徒数は約2.6倍に増え、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が必要になっている。

このような状況に適切に対処するためには、特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持った教員等の増員が必要不可欠である。また今日、共生社会の形成に向けて、「障害者の権利に関する条約」に基づき、子どもたちの多様性を尊重するインクルーシブ教育システムの構築が求められており、そのためにも我が国の特別支援教育のさらなる拡充が必要である。

よって政府においては、医療的ケアを含めた特別支援教育が必要な子どもの増加や、さまざまな障がいのある児童生徒に的確に対応した教育の実現に向け、特別支援学校・学級等への教員等の配置について、地域の実情を考慮した適切な必要数を確保するために、以下の事項について財政措置を含めた特段の措置を講じることを求める。

- (1) 特別支援教育支援員の適切な配置
- (2) 特別支援教育コーディネーターの適切な配置
- (3) 看護師等の専門家の適切な配置
- (4) 特別支援学校のセンター的機能の強化
- (5) 特別支援教育デジタル支援員(仮称)の配置
- (6) 特別支援学校教諭免許状の取得支援

#### 第3号意見書案

### 国の負担で学校給食無償化の迅速な実施を求める意見書



原 克巳 議員

反対

本市中学校は給食と弁当の選択制であるが、無償化に伴い国が食材費を負担しても設備運営等の経費は市の負担となり、新たな多額の費用負担が生じる可能性がある。国は全国的な実態調査を行い課題を整理中であり、まずはこれを注視すべき。

有村 博 議員

賛成

学校給食の無償化はあらゆる観点から、早急に実現すべき課題。しかし学校給食の無償化実現は、春日市独自の財源によって実現は難しい現状。

春日市独自で財源を確保することが難しいからこそ、国の財政負担を求める必要がある。



本会議での  
各討論は  
こちら



採決にあたっての討論

## 福岡女学院大学の大学生と 意見交換を行いました！

令和5年6月6日(火)に福岡女学院大学の大学生(8名)が春日市議会を来訪され、高橋議会運営委員会委員長、船久保議会運営委員会副委員長と意見交換を行いました。

これは、市と包括連携協定を締結している福岡女学院大学において、「若者の投票行動の促進(若者の主権者意識の醸成)」をテーマとし、心理学の知見を活かした課題解決型学習に取り組む中で、選挙や議会、議員の仕事などについて理解を深めるため、大学生からのインタビュー形式により実施されたものです。

意見交換は時間が経つに連れて和やかな雰囲気で行われ、大学生と議員双方にとって有意義な取り組みとなりました。

### 大学生からの質問



女性議員が活動する上で、大変だと思うことは何ですか？

SNSでどのような情報を発信していますか？

議員活動を行う上で、大変なことは何ですか？

政治に関心を持ったきっかけは何ですか？

市議会議員になろうと思ったきっかけは何ですか？

1日のスケジュールを教えてください。

地域活性化のために進めていることはありますか？



福岡女学院大学の皆さんと中原議長、高橋議員、船久保議員



令和4年度

# 政務活動費 収支をお知らせします

各報告書、領収書の詳細は、ウェブサイトでご覧いただけます。  
「令和4年度政務活動費収支報告書」はコチラ



報告書や領収書をチェック!

## 政務活動費って?



政務活動費とは、議会の審議能力を強化するため、議員または会派の調査研究などの活動に対して、その費用の一部を助成するものです。  
地方自治法により、議会の議員の調査研究その他の活動に資するため必要な費用の一部として、その議会における会派または議員に対し、政務活動費を交付することができますと規定されています。  
また、交付を受けた政務活動費に係る収支は議長に報告する必要があり、議長は、その使途の透明性の確保に努める必要があります。

## どういう活動に使ったの?余ったの?



令和4年度の各会派、議員ごとの収支の一覧は下の表のとおりです。また、より透明性を図るため、平成28年度から収支報告書、調査研究・研修報告書、領収書を公開しています。  
なお、年度末で残額がある場合は市に返還し、支出額が交付額を超える場合は会派や議員が負担します。

## 政務活動費の使い道は?



交付対象や交付額、充てることができる経費の範囲などは条例で定められおり、さらに使途基準を定め適正な執行に努めています。

### 【充当できない経費の例】

議会活動の報告などを行う広報紙の印刷代、パソコンなどの備品購入費、私的な相談活動に要する経費など



所属会派	公明党	創政会	翔春会	春令会	令桜会							
議員の氏名	野口 明美 岩切 幹嘉 高橋 裕子 原 克巳	米丸 貴浩 飯田 浩昭 白水祥太郎	中原 智昭 迫 賢二 船久保信昭	金堂 清之 西村 澄子	北田 織 藤井 俊雄		岩淵 穰	内野 明浩	松尾 徳晴	吉居 恭子	西川 文代	
交付額	600,000円	562,500円	450,000円	300,000円	300,000円		150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	
調査研究費	0円	0円	347,640円	103,360円	0円		58,600円	54,800円	0円	6,870円	0円	
研修費	396,840円	12,000円	6,000円	69,880円	42,330円		0円	81,556円	3,000円	8,800円	31,780円	
広報費	0円	0円	0円	0円	0円		0円	0円	0円	5,700円	0円	
広聴費	0円	0円	0円	0円	0円		0円	0円	0円	17,511円	0円	
要請・陳情活動費	0円	0円	0円	0円	0円		0円	0円	0円	0円	0円	
会議費	0円	0円	0円	0円	0円		0円	0円	0円	0円	0円	
資料作成費	360円	0円	0円	0円	0円		0円	6,160円	0円	740円	0円	
資料購入費	122,650円	6,112円	0円	34,352円	64,972円		20,900円	0円	0円	88,796円	0円	
人件費	0円	0円	0円	0円	0円		0円	0円	0円	0円	0円	
事務所費	0円	0円	0円	0円	0円		27,973円	0円	0円	0円	0円	
事務費	8,646円	0円	3,290円	7,084円	0円		0円	9,388円	30,259円	10,298円	4,455円	
支出額合計	528,496円	18,112円	356,930円	214,676円	107,302円		107,473円	151,904円	33,259円	138,715円	36,235円	
執行率	88.0%	3.2%	79.3%	71.5%	35.7%		71.6%	100.0%	22.1%	92.4%	24.1%	

※創政会に所属していた川崎英彦元議員が12月31日付けで辞職したため、3ヶ月分については3人分にて助成しています。  
※表に記載された金額が交付額上限となり、支出額が交付額を上回った場合でも、交付額を超えて助成されることはありません。

春日市の政務活動費の交付に関する条例



同条例の施行規則



政務活動費の使途基準





❤️ たくさんのフォロー  
お待ちしております。



# SNSのお知らせ



春日市議会、広報特別委員会です。  
今期より、議会公式インスタグラムがスタートしました！

より分かりやすく、より親しみやすい議会を目指して市民の皆様に春日市議会の活動をバンバン発信していきたいと思ひます。

議員紹介や議会の様子はもちろん、春日市議会をもっと身近に感じられるよう、頑張つてまいります！



Instagram アカウント



Facebook アカウント

## 会期日程 令和5年 9 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
					本会議 (提案説明) 議会運営委	
3	4	5	6	7	8	9
		本会議 決算審査委 (審査)	常任委員会 (審査)	常任委員会 (審査) 広報特別委	常任委員会 (審査)	
10	11	12	13	14	15	16
	決算審査委 (審査)	決算審査委 (審査)	決算審査委 (審査)			
17	18	19	20	21	22	23
	敬老の日	本会議 (一般質問)		決算審査委 (採決) 常任委員会 (採決)	議会運営委 常任委員会	
24	25	26	27	28	29	30
	常任委員会 広報特別委	本会議 (採決)				

※日程は都合により変更になることがあります。

## あなたの写真が表紙に!

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した写真を募集しています。ご応募お待ちしております。

次号215号  
令和5年11月15日発行  
9月20日  
メ切



表紙応募方法の  
詳細はコチラ

### 編集後記

「議会が何をやっているのか分からない」という声を真摯に受け止め、分かりやすく、親しみある春日市議会を目指し、4人の広報特別委員会メンバーで、得意分野を生かして活動開始しています。

特に、SNSを活用した広報に力を入れ、先進的な議会広報の動画配信に挑戦しています。

霞の向こうの議会ではなく、議会に関心にもっていただけるように、「春日市議会の広報が変わった!」と感じていただけるよう、力を合わせて配信していきますので、楽しみにしてください。

### 広報特別委員会

- 委員長 西村 澄子
- 副委員長 安部 仰昭
- 委員 中村 智昭
- 委員 有村 博